

各関係機関の長 殿

山形大学大学院医学系研究科長
上野 義之
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

謹啓 時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本研究科看護学専攻では、下記のとおり教員を公募することになりました。つきましては、御多用のところ誠に恐縮に存じますが、貴職関係者に御周知いただくとともに、適任者がおられましたら御推薦賜りますようお願い申し上げます。

謹言

記

1 所 属 看護学専攻 基礎看護学分野

2 職種及び人員 助教 1人

3 担当科目 基礎看護学

看護学科：「看護学概論」，「生活援助論1・2」，「基礎看護方法」，「基礎看護学実習」，
「統合実習」，「看護研究」

大学院：「基礎看護学演習Ⅰ・Ⅱ」，「基礎看護学特別研究」

4 採用予定年月日 令和5年4月1日以降のできるだけ早い時期

5 応募資格

- (1) 看護師の免許を有すること
- (2) 修士以上の学位を有する者が望ましい
- (3) 女性であること

※本選考は「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則って男女共同参画を推進するため、女性教員を採用します。

山形大学では全学をあげた男女共同参画の推進と、ワークライフバランスの実現に取り組んでいます。本学には、小白川キャンパス保育所、医学部保育所・病児保育室など、各キャンパスに保育支援制度があり、子育て支援が充実しています。また、ダイバーシティ研究環境実現のために、研究継続支援員制度、学会参加時の保育支援制度はじめ、女性研究者の活躍を支援する制度を整えています。詳細については、下記URLをご覧ください。

山形大学男女共同参画推進室 <http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/>

6 待遇等

任期は5年間とします。採用時からテニュアトラック期間（5年）満了時までには学内規程に基づくテニュア審査が行われ、可とされた場合にはテニュアが付与されます。

※本学のテニュアトラック制度については、下記をご参照ください。

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/recruitment/20201105/>

<http://sprb.legal-square.com/HAS-Shohin/jsp/SVDocumentView>

(1) 給与

国立大学法人山形大学年俸制（Ⅱ）適用職員給与規程による年俸制。
経験等を考慮し、基本年俸を決定します。

(2) 保険

文部科学省共催組合（健康保険・厚生年金）、雇用保険、労災保険

- 7 提出書類 (1) 推薦書（様式適宜） 1部
(2) 履歴書（別紙様式1） 1部
(3) 業績一覧（別紙様式2） 1部
(4) 主要論文別刷 1～2編以内
(卒業論文、修士論文を含む。コピー可)
(5) 教育・研究についての抱負 1部
(様式自由, A4判縦, 1,000字程度)
- 8 面接日 面接の日時は、追ってお知らせします。
- 9 書類提出先 〒990-9585
山形市飯田西二丁目2-2
山形大学大学院医学系研究科長宛
(封書には「基礎看護学担当教員公募書類在中」と朱書のこと。)
- 10 公募締切日 令和4年10月28日（金）17時必着
- 11 問い合わせ先 山形大学飯田キャンパス事務部総務課人事・労務担当(人事)
TEL 023-628-5005
FAX 023-628-5019
メールアドレス yu-isojin@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

(様式1)

履 歴 書

(令和〇〇年〇〇月〇〇日現在)

ふりがな 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
 氏 名： 〇 〇 〇 〇 〇 昭和 32 年 (1957) 〇 月 〇〇 日生 (〇〇歳) 男
 (旧姓名：〇 〇 〇 〇)

所属・職種： 〇〇大学〇〇学部〇〇学第二講座・准教授
 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇-〇〇
 電 話：〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (直通) FAX：〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
 メール：〇〇〇〇@〇〇〇〇〇-u.ac.jp

現住所： 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇-〇〇-〇〇〇〇号室 本籍：〇〇〇県
 電話：〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

学 歴： 昭和 57 年 (1982) 〇 月 〇〇大学医学部医学科卒業
 昭和〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇大学大学院医学研究科医学専攻入学
 昭和〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 同 上 修了

免 許 等： 昭和 57 年 (1982) 〇 月 〇〇日 医師免許 (第〇〇〇〇〇〇号)
 昭和〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇日 厚生省〇〇〇〇〇〇資格認定医 (第〇〇〇〇〇号)
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇日 日本〇〇学会認定〇〇医 (第〇〇〇〇〇号)
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇日 日本〇〇〇〇学会認定指導医 (第〇〇〇〇〇号)
 学 位： 昭和〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇日 医学博士 (〇〇大学), または博士 (医学) (〇〇大学)

職 歴： 昭和〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇日 国立〇〇病院医員 (研修医) (外科)
 昭和〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇日 同上 辞職
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇日 〇〇大学医学部助手 (〇〇学第二講座)
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇日 同上 辞職
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇日 〇〇県立〇〇病院 (〇〇部)
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇日 同上 辞職
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇日 米国〇〇〇〇〇〇〇〇大学研究員 (〇〇学)
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇〇日 帰国
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇日 〇〇大学医学部附属病院助教 (〇〇部)
 平成 〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇日 〇〇大学医学部講師 (〇〇学第二講座)
 平成〇〇年 (〇〇〇〇) 〇 月 〇日 〇〇大学医学部准教授 (〇〇学第二講座)
 現在に至る

所属学会等： 日本〇〇学会 (評議員：平成〇年～現在)
 日本〇〇〇〇学会
 日本〇〇〇〇〇学会 (評議員：平成〇年～現在)

賞 罰： なし